

動物愛護センターでは、犬猫の譲渡、犬のしつけ方教室・個別相談、地域猫活動支援、出前動物愛護教室、動物介在活動犬の育成・譲渡などを行っています。

令和元年度は、犬34頭・猫81頭を新しい飼い主に譲渡するとともに、次のようなイベント等を実施しました。

センターでの主なイベント(令和元年度)

動物のお医者さん体験(5月5日)



犬の身体検査、聴診、体重測定を行い、カルテに記入しました。マイクロチップがなぜ有効なのかを説明し、実際にリーダーを使ってマイクロチップを読み取りました。

獣医師の仕事体験教室(7月25日)
犬のトリマーになってみよう(8月1日)
犬のトレーナー体験教室(2月2日)



聴診器を使って犬の心音を聞く獣医師の仕事体験、犬のブラッシングやシャンプーをするトリマー体験、犬のトレーニングを実際に行うトレーナー体験教室を開催しました。

動物愛護センターフェスティバル(9月23日)



センターで飼育している犬との散歩体験や、犬猫のお手入れ教室、犬猫クイズ、迷子札作り、心音の聴診、同行避難グッズの展示、セラピー犬の講演などを行いました。

犬のお手入れ方法を学ぼう(11月2日)



家庭でできる犬のお手入れ方法を学びました。お手入れの必要性や、道具の使い方、お手入れの頻度などの説明の後、センターで飼育している犬で実際にお手入れを体験しました。

センターの仕事体験教室(8月10日)



小学生が、犬猫の飼育部屋の掃除、餌の準備、犬の散歩やブラッシングなどのセンターの仕事を体験しました。

開業獣医師によるセミナー(3月20日)



「高齢ペットと共に生きる」をテーマに、犬猫の老化のサインや起こりやすい病気などについて、柘植有紀子獣医師による講演会を開催しました。

センターの活動

出前動物愛護教室



命の大切さ、心の豊かさ、思いやりの気持ちを育むことを目的に、県内の小中学校などで出前教室を行っています。令和元年度は、11の学校で488名が教室に参加しました。

インターンシップ・職場体験学習



中学生や高校生などのインターンシップ・職場体験学習を受け入れています。犬猫の飼育部屋の掃除や犬の散歩など、センターの仕事を体験しました。

動物介在活動犬の育成・譲渡



医療機関や福祉施設などで動物とのふれあいなどを行う動物介在活動犬の育成・譲渡をしています。令和元年度は、動物介在活動犬として「しろ」が老人福祉施設に巣立っていきました。

犬のしつけ方教室・個別相談



犬の飼い方で困っている方や犬のしつけ方について知りたい方を対象に、しつけ方教室と個別相談を行っています。令和元年度は、しつけ方教室に77名、個別相談に68名の参加がありました。

地域猫活動の支援



飼い主のいない猫により生じる地域でのトラブルを解消するため、自治会などで行う地域猫活動を支援しています。令和元年度は、24の自治会で156頭の地域猫に不妊去勢手術を実施しました。

被災動物救援ボランティアリーダー講習



岐阜県内で大規模な災害が発生した際、被災した犬・猫などの「救護活動」を行うボランティアリーダーを対象に講習会を開催しました。災害時の心構えや被災動物の救援などについて学びました。

岐阜県動物愛護センター

※ 令和2年度のイベント等の日時については、ホームページまたは電話でご確認ください。

美濃市片知593
開館：9:30-16:30

電話：0575-34-0050
休館：毎週火曜日及び祝日の翌平日、12/29～1/3

FAX：0575-34-8228

